

2025年度 日本工学院八王子専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
デザイン実習 5											
対象	3年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	永岡真依			実務経験	有	職種	クラフト作家				
授業概要											
実践的な課題制作を行います。											
到達目標											
デザイナーとしてキャリアをスタートさせるために必要な、調査力、考察力、企画力、プレゼンテーション力、モノを作るための技術力や表現力、そしてこれら全体を含むプロジェクトを管理(マネージメント)する力を身につけることも目標とする。この中のどれかひとつが長けているのではなく、あくまでバランス感覚に優れたデザイナーになるため、すべての工程において成果を出すよう、取り組むこと。											
授業方法											
学内外で実際に使用されることを前提とした課題制作を行う。クラス＝デザイン制作室という認識をもって発案、リサーチ、制作相談、検証、発表、評価を行い、制作室としてのデザインクオリティの向上を心がける。円滑なコミュニケーションに基づきデザイナーとして集中した制作ができるようになることを目指す。											
成績評価方法											
課題完成度50% 提出課題完成度を総合的に評価する。リサーチ20%制作準備と過程を評価する。相談検証20% 制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する。プレゼン10% 制作物の発表方法、内容について評価する。											
履修上の注意											
クラス＝デザイン制作室という認識をもってより良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。制作にあたってはデザイナーとして各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	企画アイデア提案、市場調査										
第2回	企画アイデア提案、市場調査										
第3回	アイデア展開、スケッチ										

2025年度 日本工学院八王子専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
デザイン実習 5	
第4回	アイデア展開、スケッチ
第5回	アイデア展開、スケッチ
第6回	アイデア展開、スケッチ、試作制作検討
第7回	アイデア展開、スケッチ アイデアスケッチチェック、試作制作検討
第8回	中間プレゼン：今後の完成イメージを各自発表
第9回	作品制作①
第10回	作品制作②
第11回	作品制作③
第12回	作品制作④
第13回	作品制作⑤
第14回	作品制作⑥
第15回	最終プレゼン